

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	約10年間（2012年3月22日～2022年3月18日）	
運用方針	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	イ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券 ロ、円建ての債券
組入制限	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	マザーファンド組入上限比率および株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の10%以下
分配方針	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を全額分配し、売買益等は基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版) 第18期

(決算日 2021年3月22日)

(作成対象期間 2020年9月24日～2021年3月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、(オーストラリア高配当株) オーストラリアの株式等に投資し、信託財産の成長をめざすこと、(マネー・ポートフォリオ) 円建ての債券に投資し、安定した収益の確保をめざすことを目的としております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いませんでした。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

オーストラリア高配当株

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
14期末(2019年3月22日)	10,325	190	△ 6.5	13,065	△ 4.2	75.9	3.6	17.4	2,967		
15期末(2019年9月24日)	10,387	230	2.8	13,255	1.4	76.4	3.7	18.6	2,536		
16期末(2020年3月23日)	6,282	170	△ 37.9	8,234	△ 37.9	76.7	—	14.3	1,431		
17期末(2020年9月23日)	8,930	180	45.0	11,693	42.0	85.9	—	11.2	1,859		
18期末(2021年3月22日)	11,043	1,200	37.1	15,196	30.0	89.9	—	7.6	2,098		

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数(円換算)は、S & P / A S X 200指数(オーストラリア・ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数(オーストラリア・ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

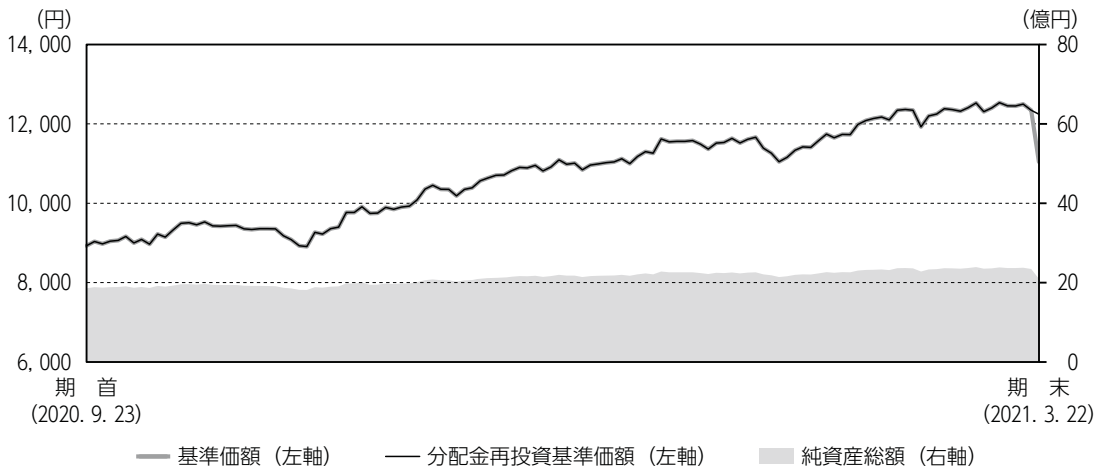
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：8,930円

期末：11,043円（分配金1,200円）

騰落率：37.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。新型コロナウイルスワクチンの普及などから世界経済の回復期待が高まり、市場のリスク選好姿勢が強まったことなどを背景にオーストラリアの株式市場が上昇したことや、オーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことが、基準価額のプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首) 2020年 9月23日	8,930	—	11,693	—	85.9	—	11.2
9 月 末	9,164	2.6	12,097	3.5	85.3	—	11.9
10 月 末	8,930	0.0	11,806	1.0	86.7	—	11.6
11 月 末	10,349	15.9	13,668	16.9	86.6	—	12.5
12 月 末	11,122	24.5	14,222	21.6	88.6	—	10.1
2021年 1 月 末	11,260	26.1	14,336	22.6	90.2	—	8.5
2 月 末	12,343	38.2	15,328	31.1	91.3	—	7.3
(期 末) 2021年 3月22日	12,243	37.1	15,196	30.0	89.9	—	7.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 22)

■ オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市場は上昇しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から2020年11月上旬にかけて、米国大統領選挙の通過による政治面の不透明感払しょくや、新型コロナウイルスワクチンの良好な治験結果などを背景に、上昇しました。ウイルスの世界的な感染再拡大が懸念される場面もありましたが、オーストラリアは他国に比べて感染抑制に成功していたことや、国内における経済制限の緩和および経済指標の改善などを受けて続伸しました。その後は、原油や鉄鉱石などの商品市況が堅調に推移したことや、米国の追加経済対策、ワクチンの普及による世界経済の回復期待を支援材料に、当作成期末にかけて上昇しました。

■ 為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年10月にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク調整の動きなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落（円高）しました。その後は当作成期末にかけて、ワクチン開発において良好な治験結果が発表され市場のリスク選好姿勢が強まったことや、原油および鉄鉱石などの商品市況が堅調に推移したことなどから、対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 22)

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

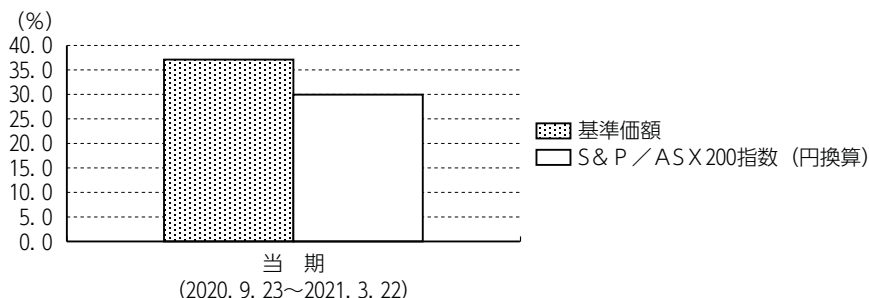
オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれた大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD（金融）、高い収益力とキャッシュフロー創出力を持つ大手鉱山会社 BHP GROUP LTD（素材）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の 1 万口当り分配金 (税込み) は下記「分配原資の内訳 (1 万口当り)」の「当期分配金 (税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程 (1 万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳 (1 万口当り)

項 目	当期	
	2020年 9月24日 ～2021年 3月22日	
当期分配金 (税込み)	(円)	1,200
対基準価額比率	(%)	9.80
当期の収益	(円)	275
当期の収益以外	(円)	924
翌期繰越分配対象額	(円)	2,352

(注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程 (1 万口当り)

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 275.96円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	1,012.60
(d) 分配準備積立金	✓ 2,263.57
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,552.14
(f) 分配金	1,200.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,352.14

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 24～2021. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	87円	0. 808%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は 10, 746円です。
(投 信 会 社)	(41)	(0. 377)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	22	0. 201	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(19)	(0. 180)	
(投 資 信 託 証 券)	(2)	(0. 021)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0. 051	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0. 048)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	114	1. 060	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

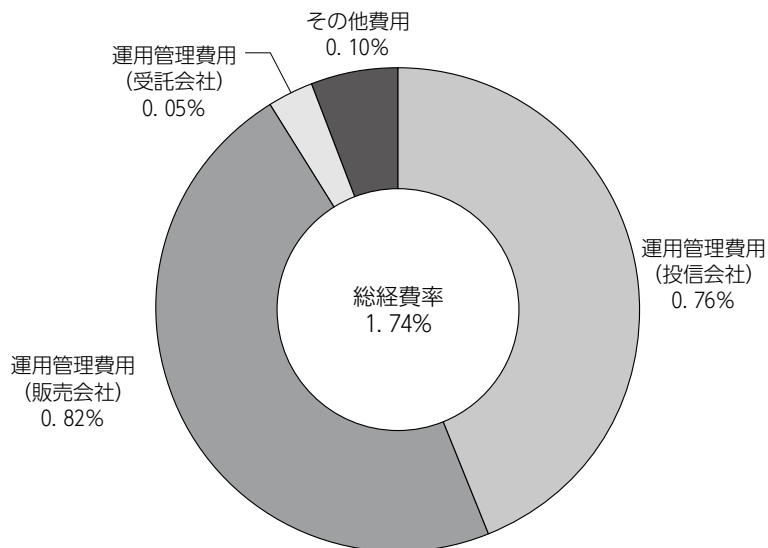
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	3,442	6,390	191,862	444,860

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,696,201千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,993,445千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	1,026,677	838,257	2,088,015

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	2,088,015	89.1
コール・ローン等、その他	255,486	10.9
投資信託財産総額	2,343,502	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝84.14円です。

(注3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,284,632千円)の投資信託財産総額(2,286,848千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,343,502,320円
コール・ローン等	255,486,669
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド (評価額)	2,088,015,651
(B) 負債	245,348,969
未払収益分配金	228,005,877
未払信託報酬	17,285,561
その他未払費用	57,531
(C) 純資産総額 (A - B)	2,098,153,351
元本	1,900,048,983
次期繰越損益金	198,104,368
(D) 受益権総口数	1,900,048,983口
1万口当り基準価額 (C / D)	11,043円

* 期首における元本額は2,082,673,317円、当作成期間中における追加設定元本額は11,668,012円、同解約元本額は194,292,346円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,043円です。

■損益の状況

当期 自2020年9月24日 至2021年3月22日

項 目	当 期	
(A) 配当等収益	△	3,519円
受取利息		230
支払利息	△	3,749
(B) 有価証券売買損益		645,697,548
売買益		675,504,842
売買損	△	29,807,294
(C) 信託報酬等	△	17,343,092
(D) 当期損益金 (A+B+C)		628,350,937
(E) 前期繰越損益金	△	318,439,531
(F) 追加信託差損益金		116,198,839
(配当等相当額)	(192,399,990)
(売買損益相当額)	(△	76,201,151)
(G) 合計 (D+E+F)		426,110,245
(H) 収益分配金	△	228,005,877
次期繰越損益金 (G+H)		198,104,368
追加信託差損益金		116,198,839
(配当等相当額)	(192,399,990)
(売買損益相当額)	(△	76,201,151)
分配準備積立金		254,518,476
繰越損益金	△	172,612,947

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,433,963円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	192,399,990
(d) 分配準備積立金	430,090,390
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	674,924,343
(f) 分配金	228,005,877
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	446,918,466
(h) 受益権総口数	1,900,048,983口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

1,200円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第18期 (決算日 2021年3月22日)

(作成対象期間 2020年9月24日～2021年3月22日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

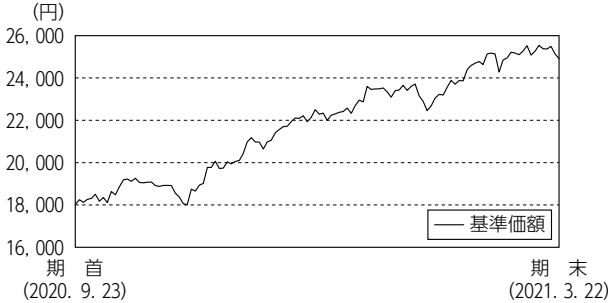
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 比 率	投資信託 証 券 組入比率
	円	%	(参考指数)	%			
(期 首) 2020年9月23日	18,026	—	11,693	—	86.3	—	11.3
9月末	18,507	2.7	12,097	3.5	85.7	—	12.0
10月末	18,058	0.2	11,806	1.0	87.1	—	11.6
11月末	20,970	16.3	13,668	16.9	87.0	—	12.5
12月末	22,576	25.2	14,222	21.6	89.0	—	10.1
2021年1月末	22,887	27.0	14,336	22.6	90.6	—	8.5
2月末	25,131	39.4	15,328	31.1	91.7	—	7.3
(期 末) 2021年3月22日	24,909	38.2	15,196	30.0	90.3	—	7.6

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,026円 期末：24,909円 騰落率：38.2%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は上昇しました。新型コロナウイルスワクチンの普及などから世界経済の回復期待が高まり、市場のリスク選好姿勢が強まったことなどを背景にオーストラリアの株式市場が上昇したことや、オーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことが、基準価額のプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市場

オーストラリア株式市場は上昇しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から2020年11月上旬にかけて、米大統領選挙の通過による政治面の不透明感払しょくや、新型コロナウイルスワクチンの良好な治験結果などを背景に、上昇しました。ウイルスの世界的な感染再拡大が懸念される場面もありましたが、オーストラリアは他国に比べて感染抑制に成功していたことや、国内における経済制限の緩和および経済指標の改善などを受けて続伸しました。その後は、原油や鉄鉱石などの商品市況が堅調に推移したことや、米国の追加経済対策、ワクチンの普及による世界経済の回復期待を支援材料に、当作成期末にかけて上昇しました。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年10月にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念や米大統領選挙を前にしたリスク調整の動きなどから、オーストラリア・ドルは対円で下落 (円高) しました。その後は当作成期末にかけて、ワクチン開発において良好な治験結果が発表され市場のリスク選好姿勢が強まったことや、原油および鉄鉱石などの商品市況が堅調に推移したことなどから、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれた大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD (金融)、高い収益力とキャッシュフロー創出力を持つ大手鉱山会社 BHP GROUP LTD (素材) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	44円 (39) (5)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	11 (10) (0)
合 計	55

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株 12,007 ()	千オーストラリア・ドル 8,908 (△)	百株 12,701.47	千オーストラリア・ドル 12,616

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	オーストラリア	千口 220.1 ()	千オーストラリア・ドル 753 ()	千口 455.405 ()	千オーストラリア・ドル 1,777 ()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
AUST AND NZ BANKING GROUP (オーストラリア)	67.4	108,099	1,603	FORTESCUE METALS GROUP LTD (オーストラリア)	52.8	77,100	1,460
RIO TINTO LTD (オーストラリア)	9.2	85,071	9,246	RIO TINTO LTD (オーストラリア)	9.7	73,540	7,581
SOUTH32 LTD (オーストラリア)	275.5	57,095	207	BHP GROUP LTD (オーストラリア)	16.3	58,881	3,612
JB HI-FI LTD (オーストラリア)	14	54,016	3,858	SOUTH32 LTD (オーストラリア)	288.7	57,588	199
ALUMINA LTD (オーストラリア)	349.4	51,093	146	JB HI-FI LTD (オーストラリア)	14.3	51,620	3,609
WESTPAC BANKING CORP (オーストラリア)	25.1	50,410	2,008	MINERAL RESOURCES LTD (オーストラリア)	25.5	50,743	1,989
BENDIGO AND ADELAIDE BANK (オーストラリア)	54	35,191	651	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL (オーストラリア)	7.3	48,352	6,623
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	13.1	27,510	2,100	QBE INSURANCE GROUP LTD (オーストラリア)	68.402	46,358	677
MACQUARIE GROUP LTD (オーストラリア)	2.5	26,567	10,626	WESFARMERS LTD (オーストラリア)	11.05	46,307	4,190
COCA-COLA AMATIL LTD (オーストラリア)	32.7	25,896	791	AUST AND NZ BANKING GROUP (オーストラリア)	22.7	45,707	2,013

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	10.5	10,842	1,032	CHARTER HALL LONG WALE REIT (オーストラリア)	69.186	25,270	365
AVENTUS GROUP (オーストラリア)	53	9,893	186	APA GROUP (オーストラリア)	24.1	19,281	800
CHARTER HALL LONG WALE REIT (オーストラリア)	24	9,153	381	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)	60.336	16,187	268
RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)	36	6,716	186	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	10.3	14,773	1,434
STOCKLAND (オーストラリア)	16.6	6,053	364	SPARK INFRASTRUCTURE GROUP (オーストラリア)	79	12,530	158
CENTURIA OFFICE REIT (オーストラリア)	32	5,101	159	CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)	48	11,775	245
SCENTRE GROUP (オーストラリア)	30	5,001	166	CENTURIA OFFICE REIT (オーストラリア)	67.4	11,266	167
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)	18	4,535	251	CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	6.8	7,158	1,052
				RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)	34.5	6,859	198
				SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA (オーストラリア)	33.583	5,492	163

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
(オーストラリア)					
BHP GROUP LTD	685	522	2,343	197,205	素材
SOUTH32 LTD	1,100	968	261	21,990	素材
ALUMINA LTD	1,020	2,265	378	31,826	素材
OZ MINERALS LTD	—	90	207	17,416	素材
FORTESCUE METALS GROUP LTD	1,415	887	1,774	149,338	素材
CSR LTD	—	400	222	18,679	素材
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	163.58	554.58	536	45,169	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	323.65	419.65	1,088	91,557	金融
WESTPAC BANKING CORP	335.82	439.82	1,078	90,739	金融
AUST AND NZ BANKING GROUP	358.57	805.57	2,274	191,344	金融
RIO TINTO LTD	205.59	200.59	2,187	184,067	素材
METCASH LTD	1,090	1,722	597	50,276	生活必需品
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	230	230	88	7,431	一般消費財・サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	1,000	579	221	18,658	資本財・サービス
ALTIUM LTD	17	—	—	—	情報技術
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	371.27	371.27	25	2,186	生活必需品
SRG GLOBAL LTD	4,217.17	4,217.17	196	16,499	資本財・サービス
APPEN LTD	87	—	—	—	情報技術
COLES GROUP LTD	160	27	41	3,518	生活必需品
INTEGA GROUP LTD	156.45	156.45	5	421	資本財・サービス
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	373.72	300.72	2,547	214,338	金融
QBE INSURANCE GROUP LTD	684.02	—	—	—	金融
WOOLWORTHS GROUP LTD	73	32	124	10,473	生活必需品
COCA-COLA AMATIL LTD	79	—	—	—	生活必需品
TABCORP HOLDINGS LTD	—	670	312	26,326	一般消費財・サービス
TELSTRA CORP LTD	270	190	60	5,131	コミュニケーション・サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	256.35	95.35	111	9,346	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	171.64	167.64	2,494	209,885	金融

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
BANK OF QUEENSLAND LTD	126.44	206.44	175	14,747	金融
CSL LTD	10.4	1.8	45	3,846	ヘルスケア
WVFSFARMERS LTD	566.13	455.63	2,305	194,022	一般消費財・サービス
SUNCORP GROUP LTD	71.87	71.87	72	6,125	金融
BORAL LTD	350	580	317	26,743	素材
ASX LTD	43	6.4	45	3,814	金融
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	1,138	680	408	34,329	一般消費財・サービス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	414.16	—	—	—	金融
SONIC HEALTHCARE LTD	4.2	4.2	13	1,154	ヘルスケア
DOWNNER EDI LTD	272	215	111	9,352	資本財・サービス
JB HI-FI LTD	152	149	774	65,204	一般消費財・サービス
ATLAS ARTERIA	335.64	49.64	28	2,409	資本財・サービス
MINERAL RESOURCES LTD	416	266	1,038	87,398	素材
HUMM GROUP LTD	813.62	—	—	—	金融
CARDNO LTD	156.45	156.45	7	638	資本財・サービス
NANOSONICS LTD	40.37	—	—	—	ヘルスケア
MAGELLAN FINANCIAL GROUP LTD	93.6	—	—	—	素材
PACT GROUP HOLDINGS LTD	79.16	79.16	27	2,277	素材
ファン ド 株数・金額	19,926.87	19,232.4	24,553	2,065,896	
合 計 銘柄数<比率>	43銘柄	38銘柄	<90.3%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
(オーストラリア)				
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	86.103	86.103	260	21,951
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	67.943	19.943	62	5,218
AVENTUS GROUP	96.604	139.604	404	34,064
RURAL FUNDS GROUP	102.446	103.946	243	20,465
CHARTER HALL LONG WALE REIT	45.186	—	—	—
CENTURIA OFFICE REIT	72.725	37.325	76	6,406
TRANSURBAN GROUP	6.6	2.4	30	2,536
SYDNEY AIRPORT	13.5	5.5	33	2,818
APA GROUP	55.348	31.248	309	26,081
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	134.669	55.669	119	10,023
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	33.583	—	—	—
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	42.336	—	—	—
SCENTRE GROUP	30	60	173	14,589
ARENA REIT	51.788	51.788	163	13,769
STOCKLAND	—	16.6	70	5,950
GOODMAN GROUP	15	4.7	81	6,825
CHARTER HALL GROUP	—	3.7	46	3,935
ファンド口数、金額	853.831	618.526	2,075	174,636
合計銘柄数<比率>	15銘柄	14銘柄		<7.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	2,065,896	90.3
投資信託証券	174,636	7.6
コール・ローン等、その他	46,315	2.1
投資信託財産総額	2,286,848	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=84.14円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,284,632千円)の投資信託財産総額(2,286,848千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月22日現在

項目	当期末
(A) 資産	2,286,848,775円
コール・ローン等	4,607,927
株式(評価額)	2,065,896,510
投資信託証券(評価額)	174,636,774
未収配当金	41,707,564
(B) 負債	200,000
未払解約金	200,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,286,648,775
元本	918,000,032
次期繰越損益金	1,368,648,743
(D) 受益権総口数	918,000,032口
1万口当り基準価額(C/D)	24,909円

* 期首における元本額は1,112,232,598円、当作成期間中における追加設定元本額は26,533,264円、同解約元本額は220,765,830円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア好配当株式オープン(毎月決算型)79,742,514円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド838,257,518円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,909円です。

■損益の状況

当期 自2020年9月24日 至2021年3月22日

項目	当期
(A) 配当等収益	62,280,816円
受取配当金	62,288,262
受取利息	21
支払利息	△ 7,467
(B) 有価証券売買損益	670,054,599
売買益	700,188,501
売買損	△ 30,133,902
(C) その他費用	△ 1,122,844
(D) 当期損益金(A+B+C)	731,212,571
(E) 前期繰越損益金	892,673,606
(F) 解約差損益金	△ 287,294,170
(G) 追加信託差損益金	32,056,736
(H) 合計(D+E+F+G)	1,368,648,743
次期繰越損益金(H)	1,368,648,743

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

マネー・ポートフォリオ

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額				公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込	み 金	期騰 落		
14期末 (2019年 3月22日)	円 9,984	円 0	△	0.0	% —	百万円 4
15期末 (2019年 9月24日)	9,979	0	△	0.1	—	106
16期末 (2020年 3月23日)	9,976	0	△	0.0	—	116
17期末 (2020年 9月23日)	9,973	0	△	0.0	—	15
18期末 (2021年 3月22日)	9,971	0	△	0.0	—	15

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

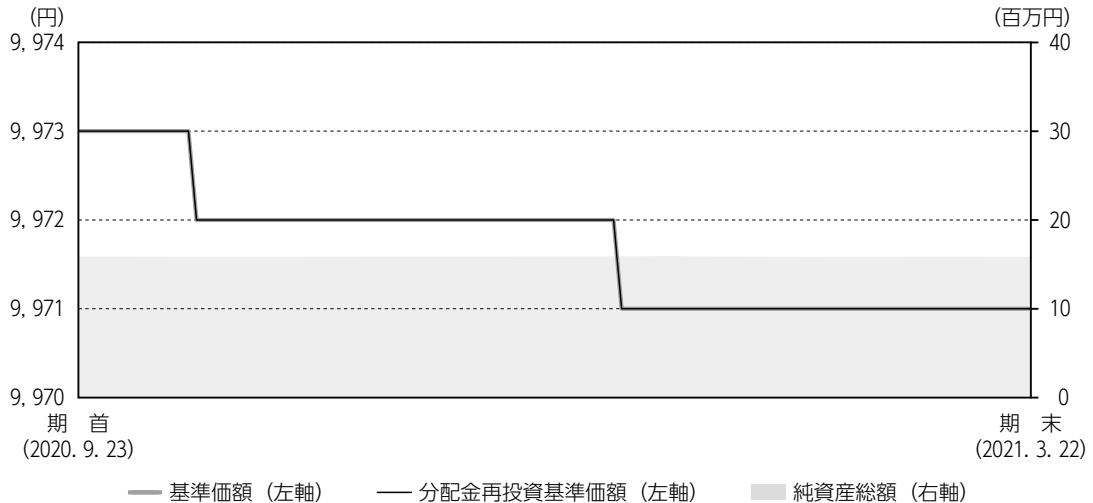
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割を持ったファンドであり、マザーファンドおよび短期金融資産による安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,973円

期末：9,971円（分配金0円）

騰落率：△0.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローンの利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比	債 率
	円	騰 落 率 %		
(期 首) 2020年 9月23日	9,973	—		—
9 月 末	9,973	0.0		—
10 月 末	9,972	△ 0.0		—
11 月 末	9,972	△ 0.0		—
12 月 末	9,972	△ 0.0		—
2021年 1 月 末	9,971	△ 0.0		—
2 月 末	9,971	△ 0.0		—
(期 末) 2021年 3月22日	9,971	△ 0.0		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 22)

国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 9. 24 ~ 2021. 3. 22)

当ファンド

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年9月24日 ～2021年3月22日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	9

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

今後も低金利環境が継続した場合には、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落する可能性があります。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 24~2021. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,972円です。
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	0	0.001	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

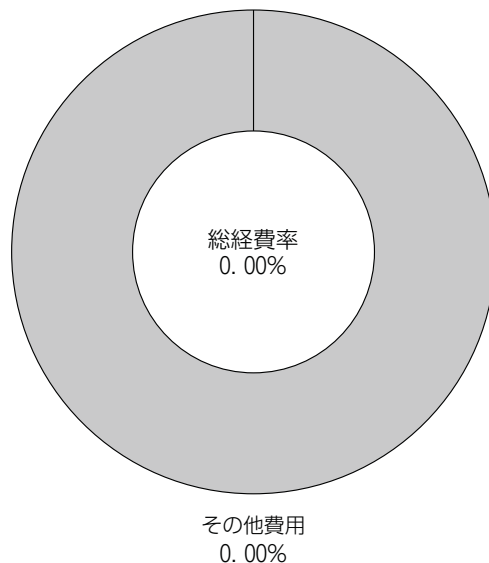
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.00%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年9月24日から2021年3月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	78	78	95	94

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	15,825	15,808	15,786

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	15,786	99.5
コール・ローン等、その他	79	0.5
投資信託財産総額	15,865	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,865,845円
コール・ローン等	79,460
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	15,786,385
(B) 負債	180
その他未払費用	180
(C) 純資産総額 (A - B)	15,865,665
元本	15,911,365
次期繰越損益金	△ 45,700
(D) 受益権総口数	15,911,365口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,971円

* 期首における元本額は15,928,089円、当作成期間中における追加設定元本額は90,844円、同解約元本額は107,568円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,971円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は45,700円です。

■損益の状況

当期 自2020年9月24日 至2021年3月22日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 3,131円
売買益	18
売買損	△ 3,149
(B) 信託報酬等	△ 180
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 3,311
(D) 前期繰越損益金	△ 10,230
(E) 追加信託差損益金	△ 32,159
(配当等相当額)	(14,396)
(売買損益相当額)	(△ 46,555)
(F) 合計 (C + D + E)	△ 45,700
次期繰越損益金 (F)	△ 45,700
追加信託差損益金	△ 32,159
(配当等相当額)	(14,396)
(売買損益相当額)	(△ 46,555)
分配準備積立金	673
繰越損益金	△ 14,214

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	14,396
(d) 分配準備積立金	673
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	15,069
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	15,069
(h) 受益権総口数	15,911,365口

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2021年3月22日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年9月24日～2021年3月22日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年3月22日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

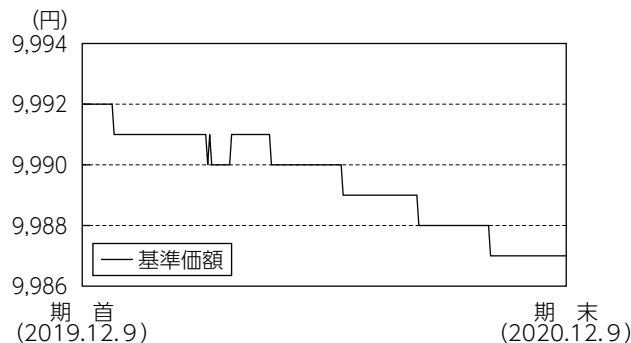
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2019年12月9日	円	%	%
	9,992	-	-
12月末	9,992	0.0	-
2020年1月末	9,991	△0.0	-
2月末	9,991	△0.0	-
3月末	9,990	△0.0	-
4月末	9,991	△0.0	-
5月末	9,990	△0.0	-
6月末	9,989	△0.0	-
7月末	9,989	△0.0	-
8月末	9,988	△0.0	-
9月末	9,988	△0.0	-
10月末	9,987	△0.1	-
11月末	9,987	△0.1	-
(期末)2020年12月9日	9,987	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,992円 期末：9,987円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	562,983	100.0
投資信託財産総額	562,983	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	562,983,783円
コール・ローン等	562,983,783
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	562,983,783
元本	563,730,093
次期繰越損益金	△ 746,310
(D) 受益権総口数	563,730,093口
1万口当り基準価額(C/D)	9,987円

* 期首における元本額は7,329,994,437円、当作成期間中における追加設定元本額は128,103,486円、同解約元本額は6,894,367,830円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジあり)999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジなし)999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(毎月分配型)219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(年2回決算型)24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(毎月分配型)848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(年2回決算型)66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジあり)6,592,748円、ダイワDBモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジなし)10,288,683円、ダイワ/バリュース・パートナーズ・チャイナ・インベスター・ファンド10,000円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)4,995円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)－スーパー・ハイインカム－ α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α(毎月分配型)－スーパー・ハイインカム－ α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ15,828,234円、ダイワ円債セレクト・マネーコース490,006,140円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型)2,996,106円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型)1,235円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎月分配型)1,598円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型)1,544円、通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型)1,984円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,987円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は746,310円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△1,615,475円
受取利息	7,741
支払利息	△1,623,216
(B) その他費用	△ 23,537
(C) 当期損益金(A + B)	△1,639,012
(D) 前期繰越損益金	△5,937,566
(E) 解約差損益金	6,947,603
(F) 追加信託差損益金	△ 117,335
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 746,310
次期繰越損益金(G)	△ 746,310

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。